

# FrontISTR ver. 5.1.1 Release Note

FrontISTR commons

2020/11/13

# FrontISTR ver. 5.1.1がリリースされました

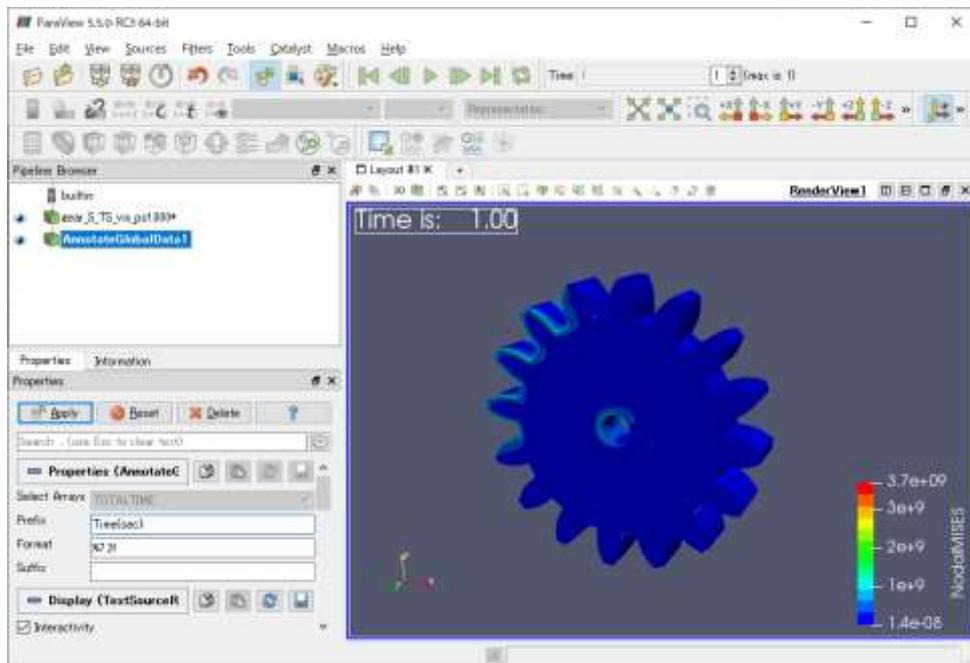


## FrontISTR v5.1.1 (ほぼパッチリリース)

- リリース日：2020年11月13日
- ver. 5.0 (2020年6月30日)からの変更点
  - 機能改良：1件
  - 仕様変更：6件
  - 不具合修正：12件

バージョン番号	公開日
Ver. 4.4	2015/02/17
Ver. 4.5 RC1	2015/12/07
Ver. 4.5	2016/07/22
Ver. 4.6	2017/09/14
Ver. 5.0 $\alpha$	2018/02/01
Ver. 5.0 $\beta$	2018/11/01
Ver. 5.0 RC	2019/09/05
Ver. 5.0	2019/10/18
Ver. 5.1	2020/06/30
<b>Ver. 5.1.1</b>	<b>2020/11/13</b>

- #108 時系列のVTK出力時に時刻情報を合わせて出力したい
  - Paraviewで時刻などのグローバルデータを画面上に表示することができる
    - ファイルを開き、Filters -> Annotation -> Annotate Global Data



# 仕様変更

- #156 testの誤差判定を相対的にする。
  - 従来絶対値で誤差判定していたため、一部例題（exX, exUなど）が数値誤差の影響で時々failしていた
- #237 add cmake rules for new MUMPS version
  - MUMPS ver 5.3.0-5.3.3の対応
- #247 autoinc example の修正
- #282 Dockerコンテナ提供FrontISTRでMPI並列するとエラーメッセージが大量にでる。
- #284 Gitlab CI/CD の DAG機能に対応する。
- #288 Intel MKLをcmakeでfindできるようになった。

# 不具合修正

- #026 ELEMCHECK Sparsity Overflow
- #052 コンパイル時のワーニングつぶし(ongoing)
- #244 Compiling error by gfortran-10
- #245 bug : unable to compile in setup.sh
- #259 MPCで自由度消去を用いる場合の不具合修正
- #278 細かい不具合の修正
- #279 cmakeでmklが見つからない
- #281 スペルミス
- #283 Fbar要素の微修正
- #285 741 Shellでの固有値解析で落ちることがある。
- #287 macのbashでのテストが実行できない問題
- #289 test\_hybridでheat/exU2が数値誤差により時々failする

## 開発協力

FrontISTR.git

著者名	件数
Yu IHARA	51
inagaki	8
TOKUNAGA Ken-ichi	3
Michio Ogawa	2
Kazuya Goto	2

FrontISTR\_manual.git

著者名	件数
Michio Ogawa	19
TOKUNAGA Ken-ichi	10
Yu IHARA	6
Kazuya Goto	2

バグ報告

報告者名	件数
RyosukeFujii 様	1

- gitリポジトリにてリリースブランチにマージされたコミット数を算出 (Merge commitはカウント対象外)
- 算出コマンド：  
`git log --no-merges [前回リリースブランチ]..[今回リリースブランチ] | grep -e Author | sort | uniq -c | sort -nr`
- 著者名の表記ゆれは手動でマージ

**開発へのご協力、誠にありがとうございました**



Version 5.1.1 now available